

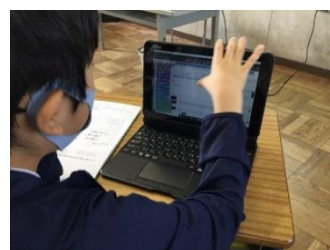
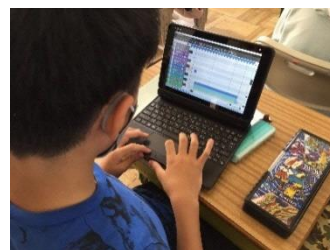
# ボーカロイド 教育版

## 小学校 第6学年 音楽

「声の響きが重なるおもしろさを生かして、音楽をつくろう～ボイスアンサンブル～」

### 第2時／全3時間

項目	内容
活用事例	1 前回の「ボイスアンサンブル」を作るコツを思い出す。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 使う言葉と音の高さと音の長さの3つを考えればいろいろな声の響き（音色）のリズムフレーズができたな。</li> <li>・ 前学習した「ラバースコンチェルト」の合奏みたいに今度は音を重ねてみたいな。</li> </ul>
	2 課題をつかむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     声の重ね方を工夫して、ボイスアンサンブルをつくろう。                 </div>
	3 示範演奏を聞いて3種類の響きの違いを考え、重ね方による響きの違いを見つける。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 音の高さを変えて重ね合わせると、全体の響きが違ってくるね。高い音や低い音が重なり合っても面白い。</li> <li>・ 低い音で重ね合わせていくと、安定した感じになっていいね。</li> <li>・ リズムを変えて重ねると、重なり合う音の組合せが変わって、全体の響きが変わってくる。</li> <li>・ 【使う言葉】【音の高さ】【音の長さ（リズム）】を工夫するといろんな声の重ね方できそうだ。</li> </ul>
	4 ボーカロイドでの音楽づくりの約束と手順を確認する。 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 2小節8拍分をつくる。</li> <li>② 言葉を決めて、入力する。②言葉を決めて、入力する。</li> <li>③ 音の高さを決める。</li> <li>④ 音の長さ（リズム）を決める。</li> <li>⑤ つくった重ね方を工夫する。パターンを考える。 *ボーカロイドは男声と女声の声質を選択できる。声質の違いも生かし、重ねた声の響きを工夫することもできる。</li> </ol>
	5 「ボーカロイド教育版」を起動し、音楽をつくる。
	6 互いにつくった旋律を聴き合う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分と同じ言葉を選んでいるのに、〇〇さんの重ね方は美しい響きだな。まねしたいな。</li> </ul>
	7 振り返りをする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 音の高さを変えて、重なる声の響きを変えると、迫力が出ることが分かった。</li> <li>・ 重ね方を変えるだけで、重なり合う声の響きが変わって、雰囲気が違うことに気付いた。</li> </ul>
期待される学習効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歌うことが苦手な子や表現することに抵抗がある子でも意欲的に取り組むことができる。</li> <li>・ 操作が簡単であり、試行錯誤を繰り返しながら、音楽づくりをすることができる。</li> <li>・ 扱いやすいツールであるため、「音の重なりや音の高さ」に絞って旋律を聞くことで、重なりによる響きの違いをより感じるすることができる。</li> </ul>



以下の学年・題材・時間においても同様の活用が可能

第4学年	題材名「日本の音楽に親しもう」	第5・6時／全7時
第5学年	題材名「日本と世界の音楽に親しもう」	第3・4時／全5時
第6学年	題材名「和音の美しさを味わおう」	第7・8時／全8時

